

2023 年度 株主・投資家との対話の実施状況について

株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメント

当社は、中長期的な企業価値の向上を目指して、株主総会をはじめとする様々な機会を積極的に捉え、株主との間で建設的な対話を推進します。当社の経営方針を株主に分かりやすい形で明確に説明し、理解をいただくよう努めるとともに、株主それぞれの見方や立場を尊重し、適切な対応に努めてまいります。

■実施概要

2023 年度の株主・投資家との対話の実施状況は下表のとおりです。

対象	実施内容
個人投資家	電話での個別のお問い合わせ対応に加えて、サードパーティー主催の個人投資家向け説明会に 2 回(9 月、12 月) 参加しました。12 月に開催された SMBC 日興証券/日興アイ・アール社共催のオンライン説明会には、184 名のご参加をいただきました。
機関投資家	2 回(2 月、8 月)の決算説明会に加えて、国内外の機関投資家との個別取材に延べ 101 回対応しました。また、9 月には海外機関投資家とのオンラインロードショーを実施し、北米、欧州、香港、シンガポールの投資家と対話の機会を持ちました。

■株主・投資家との対話における主な対応者

代表取締役社長、取締役 CFO、広報・IR 部長、ならびに IR チームマネージャーを中心に対応しました。

機関投資家向け決算説明会(2 月、8 月)では、代表取締役社長並びに取締役 CFO がスピーカーを担当しました。機関投資家アナリスト、ファンドマネージャーとの個別取材、ならびに個人投資家向け説明会には、取締役 CFO と広報・IR 部長が中心となって対応しました。

■対応した主な株主・投資家

国内・海外の機関投資家については、長期保有志向のロングオンリーファンドに加えて、ヘッジファンド、ESG ファンドなどの個別取材に対応しました。

■対話の主な内容、株主・投資家の主な関心事項

「人材紹介コンサルタントの離職率」、「IT・コンサルティング業界の社員採用状況」、また「海外事業の展望」、「株主還元の方針」などについて多くのご質問をいただきました。ご質問に対しては、現況と今後の見通しについて個別具体的にご説明しました。

■経営陣・取締役会へのフィードバック

機関投資家のアナリスト、ファンドマネージャーの個別取材に関しては IR チーム担当者が議事録を作成し、取締役会に対しては IR 活動の概要、および投資家からの主な質疑応答について、半期ごと(1月、7月)のフィードバックを実施しました。

■対話やフィードバックを踏まえて、取り入れた事項

「人材紹介コンサルタントの離職率」に関するご質問については、当社といたしましても、その改善は中長期的な事業成長に向けた重要課題であると認識しております。社員のリテンション強化に向け、当社はこれまでも当社グループのコンサルタントとマネジメントの全員が到達すべき高レベルの「JAC Standard」を階層別に設定したトレーニングプログラムを実施してまいりましたが、これに加えて 2023 年度からは社員のエンゲージメントの変化を早期に察知するためのパルスサーベイを毎月実施し、また、従来以上に社員の将来的な進路を多様化したキャリアプログラムの導入を進めるなどして、人的資本経営の促進に努めております。

以上